

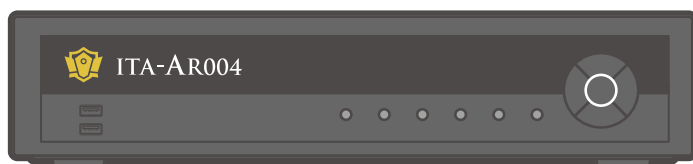


ARTHUR

レコーダー共通 操作説明書

◆ 対応機種 ◆

ITA-AR004/AR016/AR032



ITA VIDEO SERVICE


ライブモード（基本画面）

カメラの状態

CAM1 ...カメラ番号

 ...イベント録画設定中

 ...映像信号なし

 ...スケジュール録画設定中







 ...イベント+スケジュール録画設定中

 ...録画失敗



マウスカーソルを画面右に移動すると表示されます

レコーダーの状態

-  遠隔監視ソフトウェア（オプション）から遠隔操作が可能な状態
-  遠隔監視ソフトウェア（オプション）からアクセスされている状態
-  HDD容量がいっぱいになると、古い録画データから上書きされる状態
-  フリーズ中
-  自動順次切替中
-  画面の拡大表示中

admin 現在ログインしているアカウント名（初期設定=admin）

2019/01/01 12:34:56 現在の時刻

カメラの種類



P.11 全方位カメラの操作

メニューバー

画面表示

各アイコンをクリックすると、カメラ映像の表示数を切り替えます。



ディスプレイ表示

映像に各情報を表示する/しない、映像画面の比率などを設定します。

「カメラの状態」の
オン/オフを切り替え



表示



非表示

「レコーダーの状態」の
オン/オフを切り替え



表示



非表示

「比率維持」の
オン/オフを切り替え



オン

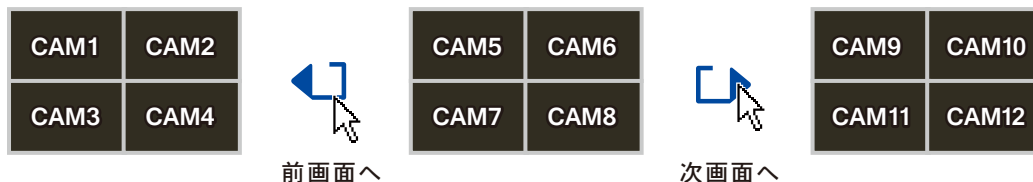


オフ

前／次画面へ

現在表示されていないカメラ映像へ順番に移動します。

【例】「5～8CH」表示中 ◀ 前画面へ をクリックすると、「1～4CH」へ移動する。



検索モード

検索モード画面へすすみます。

P.5 検索モード

カメラメニュー

映像の拡大や色調整、グループ編集などを行います。

P.3 ライブモード (各機能解説)

自動表示切替

▶ 次画面への表示切替を自動的に繰り返します。

※16画面表示の際は、使用できません。

フリーズ

表示中のライブ映像が一時停止します。
他の操作を行うと、一時停止が解除されます。

緊急録画

表示中の映像を強制的に録画します。
再クリックで解除。

緊急録画を長時間続けると、HDDの容量を大幅に消費し、設定している通常の録画内容が保存できなくなる可能性がありますので、**緊急録画の乱用は避けてください。**

アラームの解除

アラーム機能が発生した際に停止させます。
※アラーム機能を設定していなければ、使用しません。

状態

設定情報を確認できます。

ウィザードメニュー

システムの基本設定モードに入ります。

設定メニュー

サービスマンモードに入ります。

ライブモード（各機能解説）

全画面で表示する

分割表示画面で任意の映像をクリックすると、全画面表示になります。



分割表示画面で任意の映像をクリック。全画面表示になります。再度クリックすると… 分割表示画面に戻ります。

映像の拡大と色調整

映像の拡大（または色調整）したいカメラの映像上で **右クリック** ⇒ **拡大**（色調整）をクリック。

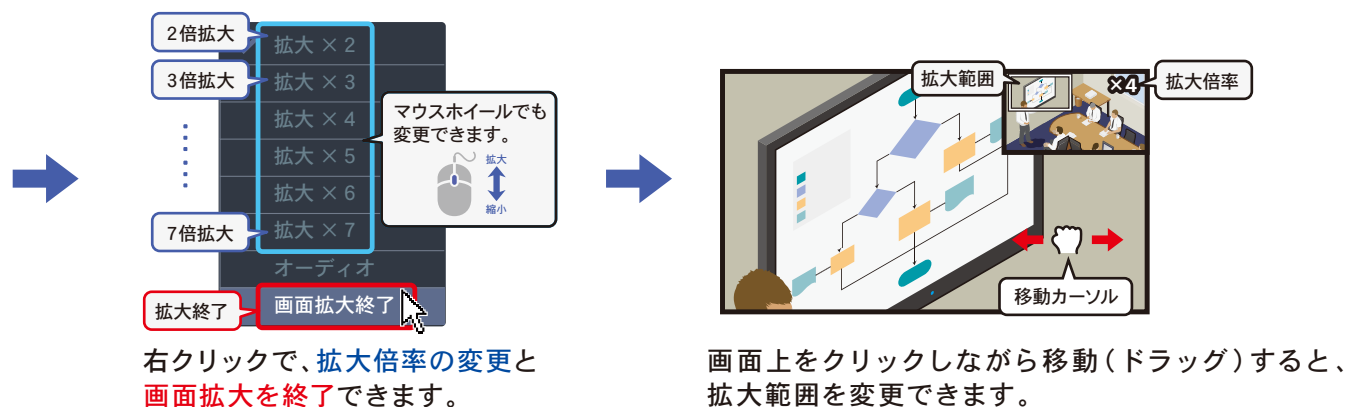


分割画面表示

または

1画面表示

映像の拡大



右クリックで、**拡大倍率の変更**と**画面拡大を終了**できます。

画面上をクリックしながら移動（ドラッグ）すると、拡大範囲を変更できます。

映像の色調整

※ここで設定した色調整は録画に反映されます

映像の輝度、対照、彩度、色相を調整できます。



各項目のバー上にあるボタンをドラッグ

閉じるをクリック

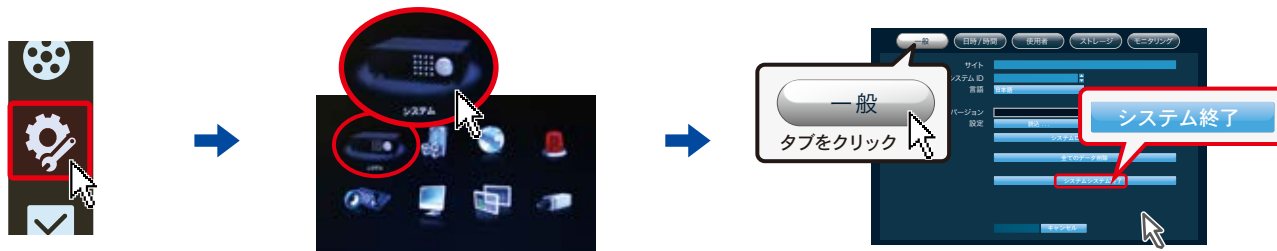
システムの再起動

ご参考
!

過剰なシステム負荷や長期間にわたり操作を行わなかった際に、録画などのシステム動作が不安定になる場合があります。これらの症状はパソコンなどで発生する「フリーズ」と同質のもので、再起動操作を行うことで復旧する場合があります。修理をご依頼のまえに、再起動をお試しください。

ご注意
!

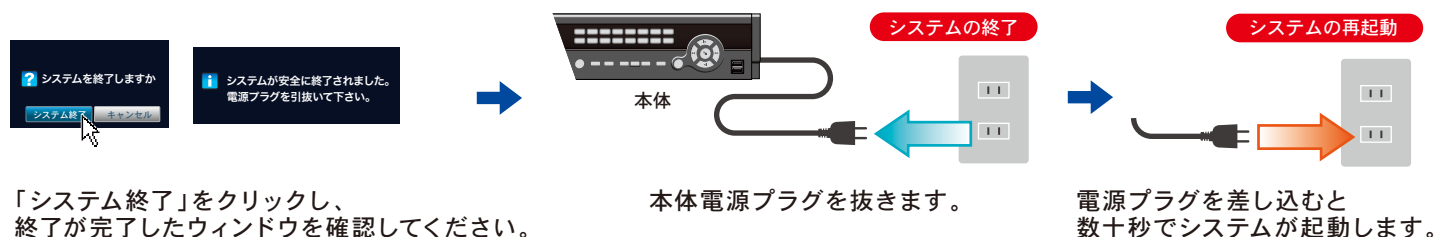
- 「設定モード」内では「時間合せ」と「再起動」以外の操作は行わないでください。データ消失、録画解除など意図せぬ設定変更を招く恐れがあります。
- 再起動の操作処理中は録画が停止します。
- 電源プラグを抜き差しする際は感電等に充分ご注意ください。



ライブモードのメニューから「設定」をクリック。

設定モードが開きます。「システム」をクリック。

「一般」タブのシステム終了をクリック。



「システム終了」をクリックし、終了が完了したウィンドウを確認してください。

本体電源プラグを抜きます。

電源プラグを差し込むと数十秒でシステムが起動します。

システムの時計合わせ

ご注意
!

レコーダの時間が実際の時間より進んでいる（時刻を戻す操作をする）場合、新しく設定した時間以降にある録画済データはすべて失われます。たとえばレコーダ時刻17:00を16:00に戻した場合、戻す前の16:00から17:00に相当する時間帯の録画データが消失します。

ご注意
!

- 「設定モード」内では「時間合せ」と「再起動」以外の操作は行わないでください。データ消失、録画解除など意図せぬ設定変更を招く恐れがあります。
- 商業施設等でご使用の場合は、営業時間外に設定されることをお奨めます。

レコーダの時間表示に誤差が生じた場合、次の手順で正しい時間に再設定します。



ライブモードのメニューから「設定」をクリック。

設定モードが開きます。「システム終了」をクリック。

「日時/時間」タブの時間を指定し、保存をクリック。

検索モード（基本画面解説）

基本画面の解説



録画映像の再生操作



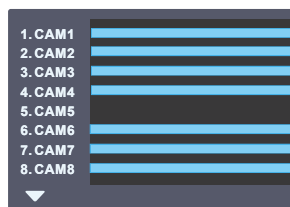
表示するカメラの数を変更

録画テーブルを表示するカメラの台数を変更します。

▼ 4台まで表示



▲ 全台数表示



タイムバーの時間単位を変更

タイムバーの時間単位を変更します。



メニューバーアイコン解説



ライブモードの頁を参照してください。

P.2 ライブモード

検索する



- ・タイムラプス検索
- ・イベントログ検索
- ・サムネイル検索を行います。

P.7-8 検索モードに入る



日時指定検索を行います。

P.7 検索モードに入る

ライブモードに戻る



検索モードを終了し、
ライブ画面に戻ります。

印刷する



映像をPDFファイルとして
保存することができます。

P.9 バックアップ

日時のブックマーク



現在位置追加 をクリックすると、現在表示している検索結果を登録できます。
ブックマーク名の日時をクリックすることで、選択したブックマークの再生画面が表示されます。



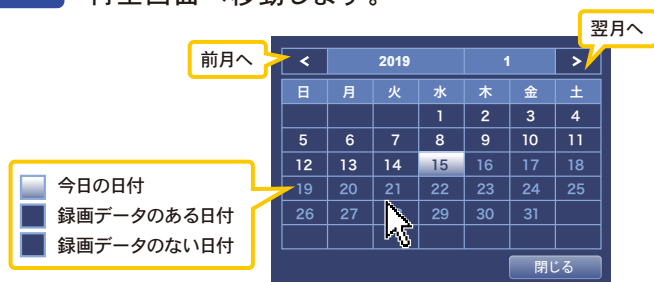
ご 注 意

「ブックマーク」は検索条件(日時とチャンネル)を保存する機能で、映像データを別途保存するものではありません。
映像データを別途保存する場合は「バックアップ」を行ってください。

カレンダーから日付を選ぶ

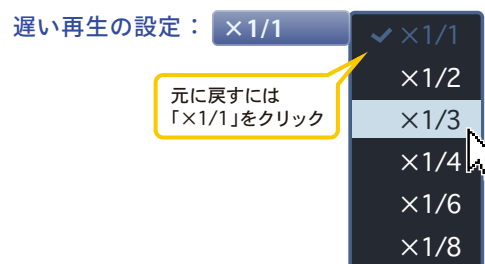


再生したい日付をクリックすると
再生画面へ移動します。



低速再生する

映像を任意の倍率でスロー再生します。



🛡️ 検索モードに入る

● 主に4種類の検索ができます。目的にあった検索方法を選んで検索して下さい。

まずは検索モードに入って、グラフから探す

タイムラプス検索

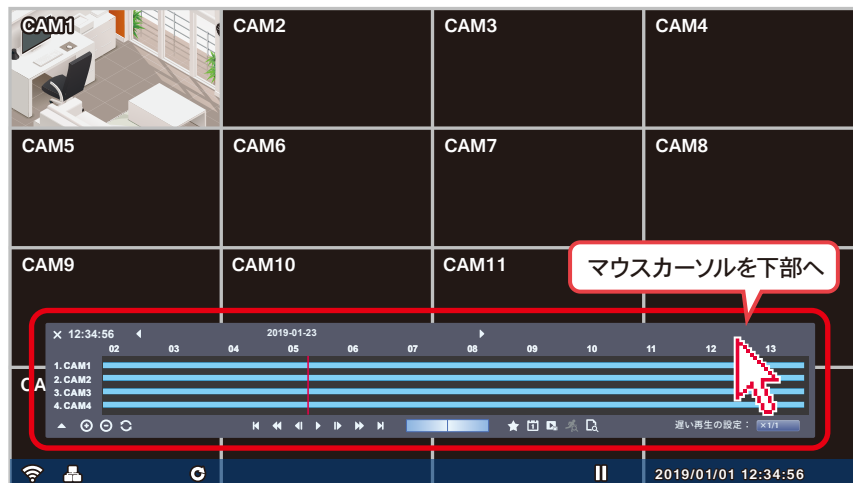
本システムの基本検索です。



▶ → タイムラプス検索 をクリック。



再生開始位置を指定して ▶ をクリック。



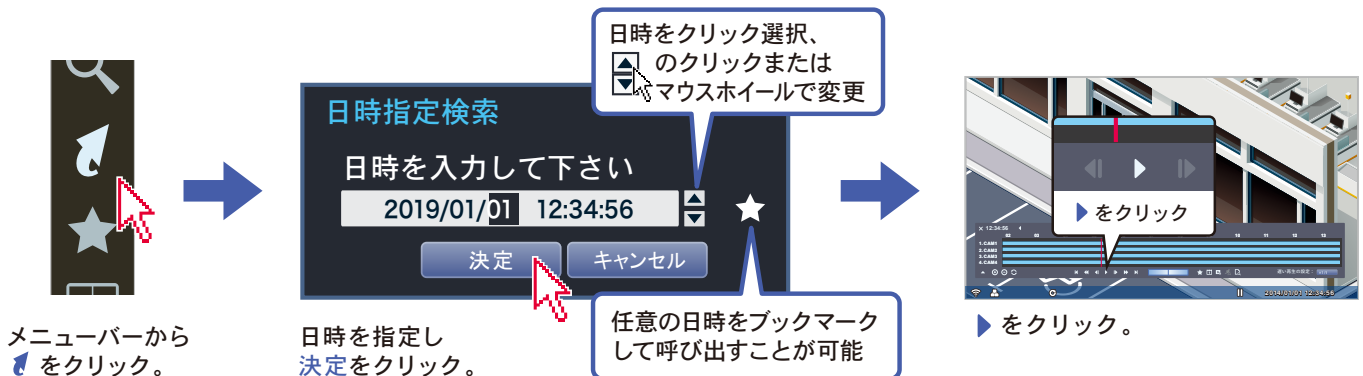
画面下部に録画テーブルが表示され、検索モードに入ります。
(マウスカーソルを下部へ移動すると検索再生用のメニューが表示されます)

P. 5-6 検索モード (基本画面解説)

見たい時間がわかっている場合、その時間を指定する

日時指定検索

日時を入力して検索します。秒単位の指定が可能です。



イベント録画のリストから探す

イベントログ検索

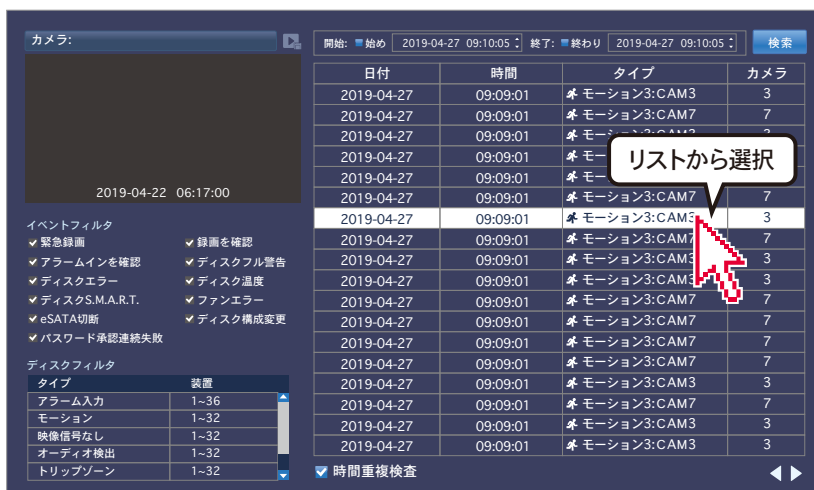
「イベント録画」(ライブモード時 で録画されたデータ)の検索に適しています。



▶ → イベントログ検索 を
クリック。



▶ をクリック。



イベントログのリストが表示されます。
任意の履歴をクリックすると該当映像が再生待機状態になります。

各時間のサムネイル画像から選んでいく

サムネイル検索

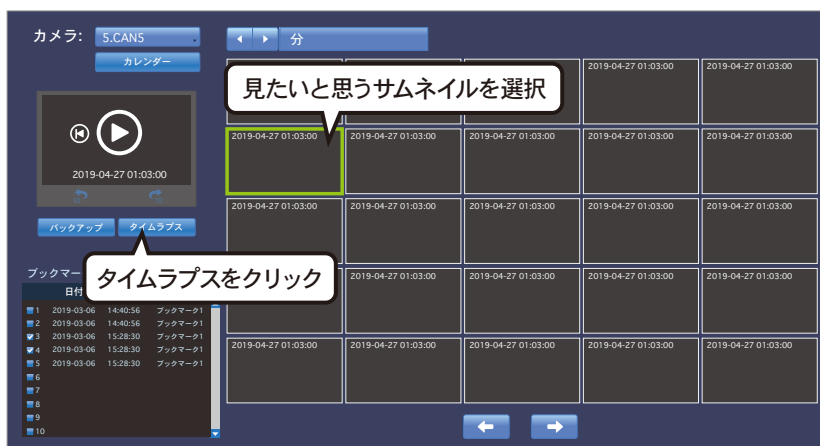
サムネイル画像から直感的に映像を選んで絞り込むことができます。



▶ → サムネイル検索 を
クリック。



▶ をクリック。



一定の時間帯の映像がサムネイルで表示されます。
直感的に映像を選んでいくと少しずつ時刻が絞られていき、**タイムラプス**をクリックすると、**選択したサムネイルの時刻の再生画面へ移動**します。

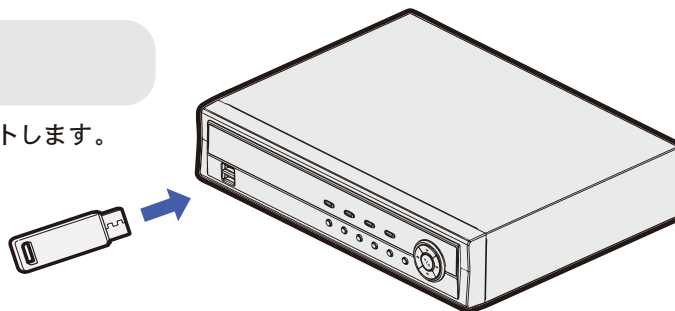
バックアップ

バックアップの前に

レコーダ本体に記録メディア(USBメモリー)をセットします。

USBメモリー

FAT32でフォーマットされたもの。



静止画をバックアップする



メニューバーから
📷をクリック。

印刷 プリンターモデル名 ファイルプリンター

用紙サイズ A4

タイプ pdf

ファイル名 20190123123456

印刷 閉じる

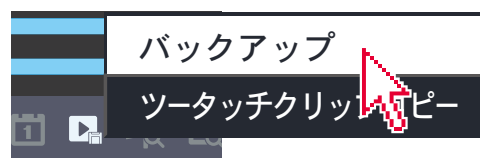
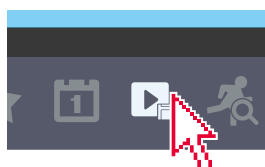
【ファイルプリンター】を選択。

- ・保存するサイズ
- ・ファイル形式
- ・ファイル名

以上を指定して印刷をクリック。

映像をバックアップする

📺 → バックアップをクリック。



バックアップ

データベース 録画

開始 始め 2019/01/01 12:34:56

終了 終わり 2019/01/15 12:34:56

チャンネル 1~16

パスワード <なし>

メディア選択 USBメモリ

ファイル名 20190101.exe

進行状況

スタート 閉じる

バックアップウィンドウに必要な情報を指定し、**スタート**をクリック。
※ 2GBを超えるデータは、複数のファイルに分けてバックアップされます。

バックアップするデータの開始日時と終了日時を設定

カメラCHを選択します。

任意の英数字を設定すると、バックアップした映像の再生時に、パスワード入力が必要になります。

使用するUSBメモリを選択。

必要項目を設定後、**スタート**をクリック。
(以下の確認ウィンドウが表示される場合は **継続** ⇒ **決定**をクリック)

USBメモリにバックアップを
始めますか?

継続 キャンセル

バックアップ完了

決定

📌 を外さないで下さい!

📌 を入れると、保存されている最古の日時が設定されます。

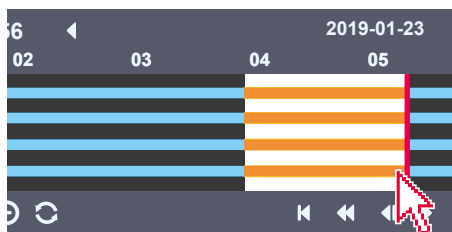
📌 日時をクリック選択、📌 のクリックまたはマウスホイールで変更


📌 ファイル名を設定できます。(英数字/63字まで)

映像を簡易でバックアップする

※ 本メニューでは2GBを超えるデータはバックアップできません。

タイムバー上で録画したい範囲をドラッグ。



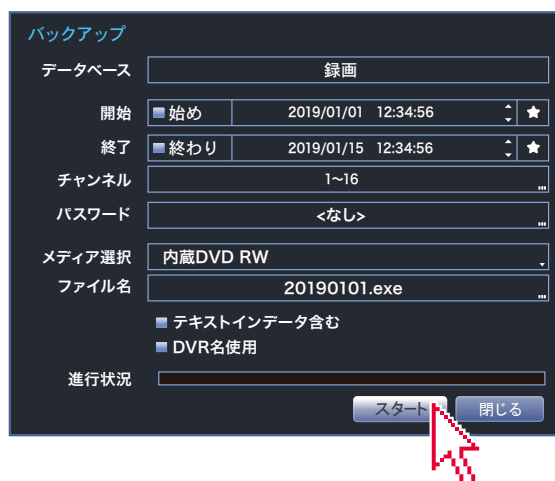
 をクリック。



ツールタッチクリップコピーをクリック。



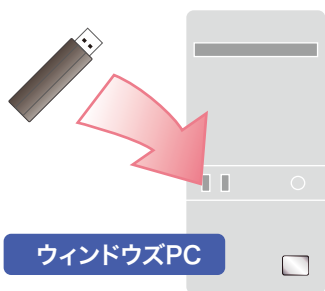
指定された範囲のバックアップウィンドウが開きます。
通常のバックアップと同様に**スタート**をクリック。



バックアップファイルの再生

バックアップファイルは一般的なウィンドウズPCでそのまま再生することができます。

バックアップ済メディア



ウィンドウズPC



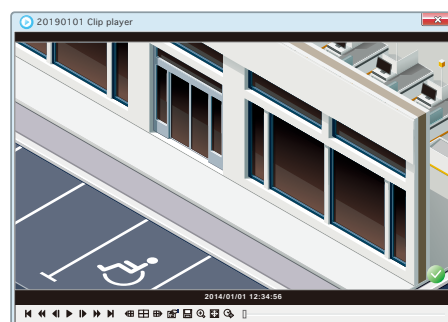
20190101.exe

バックアップファイル

ファイル名は西暦年月日かお客様が任意に設定した名称です。

※バックアップ再生PCの推奨スペック
OS:Win2000以降/CPU:Pentium 3 (800MHz) 以上
メモリ:128MB以上/ビデオメモリー:32MB以上

バックアップデータが入った記録メディアをウィンドウズPCにセットし、任意のバックアップファイルをクリック。



プレーヤーのウィンドウが開きます。
再生制御の各ボタンで操作を行います。



全方位カメラの操作

● 全方位カメラの操作画面に入る

全方位カメラの映像上で **右クリック** ⇒ **歪補正** をクリック。

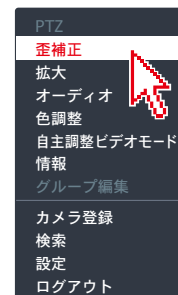


分割画面表示

または



1画面表示



基本画面

メインPIP

一部切り出し画面



● マウスで切り出し画面を操作できます

ePTZ

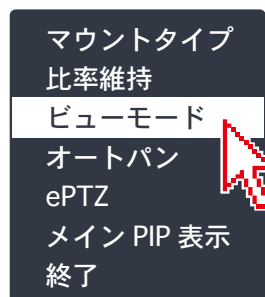
クリック ⇒ ドラッグ で
映像の切り出し位置を操作



拡大 / 縮小

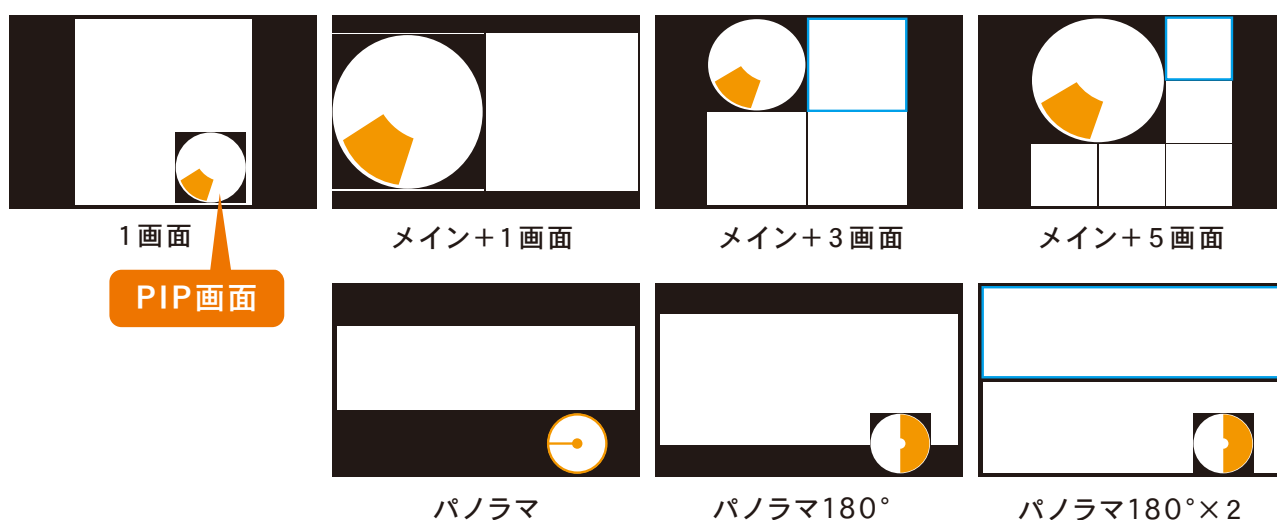
マウスホイールで映像の
拡大 ⇄ 縮小 を操作

ビューモード



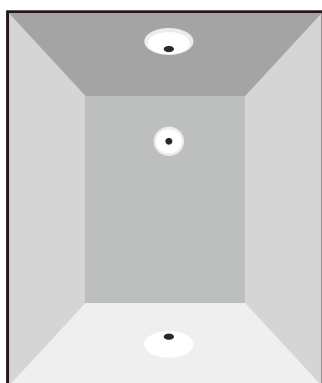
操作画面を立ち上げると、そのカメラが前回表示していた操作画面レイアウトで展開されます。

変更する場合は **右クリック ⇒ ビューモード ⇒ 任意のレイアウト** (下記参照) を選択して下さい。



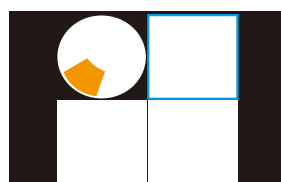
マウントタイプ

天井・壁・デスクトップのどこにカメラが設置されているかを設定します。
(基本的には天井です)

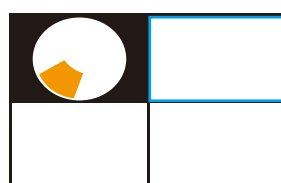


比率維持

画面レイアウトの比率を変更します。



オリジナル



画面に合わせる

オートパン

映像の切り出し部分を自動で移動(回転)します。









- 機種や CH 数により表示内容が違ったり、対応しない機能などが一部含まれるほか、御導入のシステム構成によって、サポートされない機能などもございます。
- 改良のため、予告なく仕様・外観などを変更する場合がございます。

